



追加使用許諾条件

HP Systems Management Center ソフトウェア製品

対象となる製品とスイート

製品	E-LTU または E メディアでの提供*	非運用用途の カテゴリ**
HP GlancePlus	あり	クラス 2
HP GlancePlus Pak	あり	クラス 2
HP Monitoring Automation for Composite Applications	あり	クラス 2
HP Operations Bridge Management Pack	あり	クラス 1
HP Operations Dependency Mapping Automation	あり	クラス 2
HP Operations Manager	あり	クラス 2
HP Operations Manager i	あり	クラス 2
HP Operations Smart Plug-ins	あり	クラス 2***
HP Operations Manager i Management Pack	あり	クラス 1
HP Performance Manager	あり	クラス 2
HP Reporter	あり	クラス 2
HP Virtualization Performance Viewer	あり	クラス 1

上記の HP Operations ソフトウェア製品は、各種組み合わせでも販売されています。

スイート	E-LTU または E メディアでの提供*	非運用用途の カテゴリ**
HP Operations Manager for Linux Basic Suite	あり	
HP Operations Manager for Windows Basic Suite	あり	

*E-LTU または E メディアとして販売された製品は、注文書での指定にかかわらず電子的に納入されます。

**非運用ライセンスについての詳細は、www.hp.com/go/SWlicensing (英語サイト) で参照できます。

*** クラス 3 である ComTrade Smart Plug-in for Citrix、ComTrade Smart Plug-in for Documentum、ComTrade Smart Plug-in for Siebel、HP Operations Smart Plug-in for IBM DB2、HP Operations Smart Plug-in for Oracle Tuxedo、HP Operations Smart Plug-in for PeopleSoft、Nastel APWMQ Smart Plug-in、HP Operations Smart Plug-in for Remedy を除きます。



定義

本追加使用許諾条件に定義されていない用語は、適用される契約に定義されています。

用語	定義
E-LTU および E メディア	電子的にのみ納入される製品をいいます。従って、注文書に記載された貿易条件または輸送形態は、電子的な納入の条件を除き、E-LTU または E メディアに関しては適用されません。
HP OMi Management Pack または HP Operations Bridge Management Pack	ビジネスアプリケーション、電子商取引プラットフォーム、メッセージサービス、データベース、インターネットインフラストラクチャーを管理する HP Operations Manager i (OMi) のソフトウェアアドオンコンポーネントをいいます。検出、アラート、イベントベースのレポートにより、HP OMi の管理機能をアプリケーション管理にまで拡張します。
HP Operations Agent	管理対象ノードにインストールされる HP Operations Manager のソフトウェアコンポーネントをいいます。HP Operations Agent software は、ローカルシステム上にある複数のソースの情報収集、Operations Manager メッセージの作成、メッセージコンテンツの機能追加、メッセージのフィルター処理と関連付け、アクションの開始、HP Operations Manager Management Server へのメッセージ送信を行います。
HP Operations Manager Management Server	中央エンティティとして機能する HP Operations Manager のソフトウェアコンポーネントをいいます。HP Operations Agent と HP OM/OMi Target Connector から送信されたすべてのメッセージの受信、保存、オペレーター GUI への転送を行い、HP Operations Agent の構成の保存、割り当て、配信を行います。
HP Operations Smart Plug-in (SPI)	特定のビジネスアプリケーション、電子商取引プラットフォーム、メッセージサービス、データベース、インターネットインフラストラクチャーを管理する HP Operations Manager のソフトウェアアドオンコンポーネントをいいます。検出、アラート、イベントベースのレポートにより、HP Operations Manager の管理機能をアプリケーション管理にまで拡張します。
LTU	使用権 (License To Use) をいいます。
MP(Monthly Payment)	Term(期間)LTU および Term(期間)サポートの月額料金をいいます。製品の説明で MP が指定されている場合、お客様はライセンス期間について両方を含めた注文書を提出する必要があります。
Management Server ノード	管理サーバーインスタンスで稼働する HP Operations Agent をいいます。
OM コールドスタンバイシステム	ソフトウェア製品がインストールされていますが、シャットダウン状態または製品プロセスが実行されていない状態のスタンバイシステムをいいます。運用システムで障害が発生した場合や停止が必要になった場合、コールドスタンバイシステムの電源を入れてソフトウェア製品を起動し、運用システムが物理的にダウン状態または使用不能状態になっている間の処理を引き継ぎます。コールドスタンバイシステムと運用システムでソフトウェア製品が同時に稼働することではなく、またソフトウェア製品で両方が同時に管理されることもありません。
OM ノード	物理または仮想のコンピューターシステム、またはネットワークのデバイス (プリンター、ルーター、ブリッジなど) をいいます。
QP(Quarterly Payment)	Term(期間)LTU および Term(期間)サポートの四半期料金をいいます。製品の説明で QP が指定されている場合、お客様はライセンス期間について両方を含めた注文書を提出する必要があります。
Target Connector	ソフトウェア製品のモニター対象環境において、多目的 (マルチタスク) のモニター対象ノードに必要なソフトウェア製品をいいます。
Term (期間) サポート	対応する Term (期間) LTU の期間中のみ有効な、有期のサポート提供をいいます。
Term (期間) 使用権 または Term (期間) LTU	ライセンス名に、ライセンスが一定期間、すなわち 1 か月 (1M)、1 年 (1Y) などの期間だけ有効であることが指定されているソフトウェア使用権 (LTU) をいいます。Term (期間) LTU は、永続ライセンスではありません。
アプリケーション インスタンスまたは AppInstance	アプリケーションのインスタンスを実行する監視対象環境をいいます。 <ul style="list-style-type: none">• .NET ベースアプリケーションでの AppInstance は、.net (1 ワーカーのプロセス) を実行する 1 つのウィンドウプロセスをいいます。• Citrix での AppInstance は、1 つのホスト名でホストされる監視対象の XenApp、XenServer、XenDesktop、Web Interface、License Server、Provisioning Service、Secure Gateway をいいます。

- DB2 データベースでの **ApplInstance** は、所定のシステム上の DB2 インスタンスユーザーとして識別される 1 つの DB2 Database Instance をいいます。EMC Documentum での **ApplInstance** は、1 つのホスト名上でホストされる監視対象の Content Server、Index Server、xPlore Indexing Server、Web Based Applications (WebTop、DA、DAM)、Web Content Publishing Services (SCS、IDS)、Distributed Content Services (BOCS、DMS)、Content Transformation Services (DTS、ADTS) をいいます。
- Java ベースアプリケーションでの **ApplInstance** は、1 つの JVM をいいます。
- Microsoft Enterprise サーバー (Exchange、Active Directory、Office Communications Server、Sharepoint、Biztalk、ISA など) での **ApplInstance** は、モニター対象のサーバーをいいます。
- Microsoft SQL Server での **ApplInstance** は、専用のポート、ログイン、システムおよびユーザーデータベースを備えた 1 つの SQL Server サービスをいいます。
- Oracle データベースでの **ApplInstance** は、データベース環境内にある 1 つの SID (Oracle システム ID) をいいます。RDBMS ソフトウェア、テーブル構造、ストアドプロシージャおよびその他の機能を含みます。
- PeopleTools サーバーでの **ApplInstance** は、Application Server、Batch Server (Process Scheduler)、Database Server、Web Server のいずれかをいいます。
- SAP Netweaver ABAP スタックでの **ApplInstance** は、1 つのダイアログまたはセントラルインスタンスをいいます。Netweaver Java スタックでの **ApplInstance** は、1 つの JVM をいいます。技術的には、SAP Netweaver の **ApplInstance** は、ホスト名、SAP システムのシステム ID、SAP システムのシステム番号 (2 桁の数値) を組み合わせたものであり、これによってインスタンスを一意に特定します。
- Siebel での **ApplInstance** は、1 つのデータベースインスタンス、アプリケーションサーバー、Web サーバーのいずれかをいいます。Siebel CRM での **ApplInstance** は、1 つのホスト名でホストされる監視対象の Siebel アプリケーションサーバー、ゲートウェイネームサーバー、Web Server Extension を搭載した Web サーバー、Siebel Analytics、Oracle Business Intelligence サービスをいいます。
- Sybase および Informix Server での **ApplInstance** は、専用のログインと、システムデータベースおよびユーザーデータベースを備えた 1 つのサーバーをいいます。
- Tuxedo サーバーでの **ApplInstance** とは、1 つの Tuxedo インスタンスをいいます。
- Web アプリケーションサーバーでの **ApplInstance** は、Java 仮想マシン (JVM) で稼働し、専用の構成を持つ 1 つのサーバーをいいます。
- WebSphere、WebLogic、JBoss Application Server での **ApplInstance** は、単独またはクラスター環境にデプロイ可能で、Java EE アプリケーションをホストおよび実行することができる 1 つの JVM をいいます。WMQ での **ApplInstance** は、1 つの MQ Queue Manager インスタンスをいいます。
- WMQ での **ApplInstance** は、1 つの MQ Queue Manager インスタンスをいいます。CICS および IMS アプリケーションでの **ApplInstance** は、モニター対象アプリケーション (またはその一部) がホストされている 1 つの CICS/IMS 領域をいいます。

インスタンス サーバーにインストールされたアプリケーションの個々の実装をいいます。

運用(Production)システム ソフトウェア製品がインストールされ、その製品のプロセスが稼働し、データ収集、ポリシー実行、メッセージの送受信のいずれかを実行するシステムをいいます。HP OM/OMi Target Connector の場合、運用システムは HP Operations Manager ソフトウェア製品によるモニター対象として設定され、実際に監視が行われます。

オペレーティングシステムインスタンスまたは OS インスタンス 物理システムや物理システム内のパーティション (システム仮想マシン、仮想環境、仮想プライベートサーバー、コンテナ、ゲストとゾーンなど) にインストール可能で、ブート可能なプログラムの実装をいいます。物理システムでは、オペレーティングシステムインスタンスを複数実行できます。コンテナとは、ハードウェアではなくソフトウェアをベースにするシステムパーティションです。ゲストとは VM システムの 1 タイプであり、完全な OS インスタンス (VMware ワークステーションのように、ハイパーバイザーではないインスタンス) を実行するホストシステム上で稼働します。ゾーンとは、ソフトウェアパーティションを指す Oracle®/Sun Solaris 固有の名称で、仮想 OS インスタンスを実行でき、スパース、ネイティブ、ipkg などがあります。

仮想マシンまたは VM 物理的に存在するコンピューターではなく、別のコンピューターによってシミュレートされるコンピューターをいいます。

管理対象ノード HP Operations Agent がインストールされている OM ノードをいいます。

クラスターコンピューター サーバーなどのリソースをグループ化して 1 つのシステムとして稼働することによって、高可用性、負荷分散、並列処理を実現するシステムをいいます。

サーバーまたは SVR ソフトウェアインスタンスがインストールされているコンピューターシステムをいいます。

用語	定義
使用	ソフトウェアの1つの複製をインストール、保存、ロード、実行、表示することをいいます。
スイート	1つのライセンスで提供され、複数のソフトウェア製品を1つにまとめた製品群をいいます。スイートに含まれる各ソフトウェア製品は、「ソフトウェア固有の使用許諾条件」の項で定義されています。スイートに含まれるソフトウェア製品には、それぞれの使用許諾条件と使用上の制限が適用されます。
デバイスまたは Dev	調査と資産トラッキングの対象として定義された物理または仮想のエンティティをいいます。ルーター、スイッチ、ブリッジ、ハブ、サーバー、PC、ラップトップ、ハンドヘルドデバイス、プリンターなどが含まれますが、これらに限定されません。
内部使用	お客様の社内業務にかかるオペレーションまたは操作をサポートする目的で、ソフトウェアにアクセスおよび使用することをいいます。
ハイパーバイザー	複数の仮想マシンが物理ハードウェアリソースを共有するオペレーティングシステムインスタンスをいいます。
非運用 (Non-Production) 開発/テストまたは NP DV	ソフトウェア製品がインストールされている非運用の開発/テストシステムをいいます。その用途には、ソフトウェア製品のアドオンアプリケーションの開発、ソフトウェア製品移行テスト、ソフトウェア製品を運用環境に移行する前のステージングがあります。
非運用 (Non-Production) フェイルオーバーシステムまたは NP FO	ソフトウェア製品がインストール済みの非運用環境のフェイルオーバーシステムをいいます。このシステムのプロセスは実行中ですが、データの収集、ポリシーの実行、メッセージの送受信は行いません。運用システムで障害が発生した場合や停止が必要になった場合、非運用フェイルオーバーシステムのソフトウェア製品を使用し、運用システムが物理的にダウン状態または使用不能状態になっている間の処理を引き継ぎます。非運用フェイルオーバーシステムと運用システムで、同時にデータ収集、ポリシーの実行、メッセージの送受信が行われることはありません。HP OM/OMi Target Connector では、非運用フェイルオーバーシステムは HP Operations Manager software 製品による監視対象として設定が行われますが、実際に監視が開始されるのは運用システムとしての稼働を開始してからです。
ポイント	ユーザーが実行を許諾されているメトリックの総数を示す数値トラッキングシステムをいいます。
モニター (監視) ノード	HP Operations Agent がインストールされていないインフラストラクチャーOM ノードをいいます。モニターノードの例としては、サーバー、仮想サーバー、ネットワークデバイス、その他インフラストラクチャーデバイス (監視対象の UPS、環境監視コンポーネントなど) があります。
リアルタイム	データの収集、保存、表示の実行を待つことなく、発生と同時にパフォーマンスデータを即時更新する機能をいいます。

ソフトウェア固有の使用許諾条件

ソフトウェア固有の使用許諾条件を持つソフトウェア製品に関して、該当する条件を以下に示します。本追加使用許諾条件文書の対象となるソフトウェア製品(上記で、本項に記載がないものについては、本項に定めるソフトウェア固有の使用許諾条件の適用はありません。

次に示す実装に応じた適切なライセンスが必要です。

- 運用システム: ソフトウェア製品ライセンスが必要です。
 - 非運用フェイルオーバーシステム: ソフトウェア製品の非運用フェイルオーバーライセンスが必要です。
 - 非運用開発/テストシステム: ソフトウェア製品の非運用開発/テストライセンスが必要です。
 - **OM** コールドスタンバイシステム: 追加のソフトウェアライセンスは必要ありません。ライセンスキーが必要な場合は、**HP** から無料で取得できます。(無料のライセンスキーを発行する場合は、コールドスタンバイシステムで使用することを証明していただく必要がございます。)
- ソフトウェアで非運用ライセンスが提供されない場合には、製品ライセンスの購入が必要になります。

HP Operations Bridge Management Pack

HP Operations Bridge Management Pack は **OS** インスタンス単位で使用許諾され、サポートされているアプリケーションドメインの監視用に **OS** インスタンス **25** 個のパックで販売されています。このパックには、**1** 個の **OS** インスタンスあたり **HP SiteScope** の **15** ポイントのライセンスが付属し、同じ監視対象 **OS** インスタンス用にセットで使用できます。

HP Operations Manager

HP Operations Manager software は複数のコンポーネントで構成され、各コンポーネントごとにライセンスが必要です。

HP Operations Manager Management Server のライセンスは、**1** つのサーバー (仮想マシンまたは物理サーバー) 上でインストールならびに使用するのためのものです。HP Operations Manager Management Server ソフトウェアがクラスターコンピューターにインストールされている場合、ライセンスを同時に使用できるのはクラスター内のソフトウェアインスタンス **1** つに限定されます。

Management Server ノードライセンスが HP Operations Manager Management Server LTU に付属しますが、このライセンスを使用できるのは、Operations Manager Management Server ソフトウェアと同じインスタンス内で稼働するエージェントソフトウェアのみに限定されます。

HP Operations Manager Management Server ソフトウェアをクラスターコンピューターにインストールする場合、Management Server ノードライセンスは、HP Operations Manager Management Server ソフトウェアが搭載されている管理対象ノード上でエージェントソフトウェアインスタンスを **1** つ実行できます。クラスターコンピューターで追加のエージェントソフトウェアインスタンスを稼働するには、インスタンスごとに別途 HP Operations OS Instance LTU が必要になります。

次の場合には追加でライセンスが必要です。

- 管理対象ノード: HP Operations Manager Management Server で管理するノードを追加するには、HP Operations OS Instance ライセンスの追加が必要です。このライセンスにより、HP Operations Agent と HP Performance Agent をこの OS インスタンスで実行可能になります。このノードが、ほかにサーバー機能が搭載されていない専用のエンドユーザーデスクトップである場合、OS インスタンスごとに HP Operations OS Instance Desktop ライセンスが必要になり、これによって HP Operations Agent と HP Performance Agent が使用可能になります。
- モニターノード: HP Operations ソフトウェア製品で監視する多目的デバイスごとに、HP OM/OMi Target Connector ライセンスが追加で必要になります。インタラクティブ OS (インタラクティブとは、複数の同時ユーザーセッションをインタラクティブログインまたは OS 環境にロードされたアプリケーションでサポートすることを示します) には、Target Connector ライセンスまたは Operations OS Instance ライセンスが必要です。これには、他のイベント/パフォーマンス管理ソリューションで管理するシステムも含まれます。
 - 仮想化ハイパーバイザーは複数ユーザーのインタラクティブデバイスとみなされるので、Target Connector ライセンスまたは Operations OS Instance ライセンスが必要です。ハイパーバイザーホストと各仮想マシン (ゲスト) は、個別のデバイスとみなされます。
 - このターゲットデバイスに HP Operations OS Instance ライセンスが付与されている場合、Target Connector ライセンスは不要です。
 - ターゲットデバイスの情報が他の HP 監視ソフトウェア (HP SiteScope、HP Internet Services、HP Storage Essentials、HP Systems Insight Manager、NonStop 管理機能、Webjetadmin、Procurve 監視機能など) から取得されている場合、Target Connector ライセンスは不要です。

次に示すような、シングルユーザーで単一目的の非インタラクティブデバイスには、一般的に Target Connector ライセンスは必要ありません。

- ネットワークデバイス (ハブ、スイッチ、ルーター、モデムなど)
- 表示および出力デバイス (掲示板やプリンターなど)
- インテリジェントネットワークデバイス (負荷分散、ファイアウォール、コンテンツスイッチなど)
- サーバー機能のない専用のエンドユーザーデスクトップ
- ATM

なお、上記には、インタラクティブオペレーティングシステムが機能 (Linux システムで iptables を実行する場合など) を提供する場合やサーバー機能(プリントサーバーなど)を備えたデスクトップは含まれません。

- **Smart Plug-in:** HP Operations Smart Plug-in (SPI) のインストールと使用には、追加でライセンスが必要です。SPI で監視するアプリケーションのインスタンスごとに SPI ライセンスが 1 つ必要です。SPI を使用するオフロードまたはリモートモニタリングでは、アプリケーションインスタンスごとに **Target Connector for SPI** ライセンスが 1 つ必要です。
- **Dependency Mapping Automation:** HP Operations Dependency Mapping Automation のインストールと使用には、追加でライセンスが必要です。このライセンスは、1 ライセンスにつき 1 つの HP Operations Manager Management Server で使用することができます。

HP Operations Manager for Windows® Management Server LTU は、HP Reporter と HP Performance Manager のライセンスを供与します。HP Reporter ライセンスでは、HP Reporter の管理サーバーでのローカルインストールまたは別システムでのリモートインストールが可能です。利用可能なリソースをバランスよく使用するためには、リモートインストールをお勧めします。HP Performance Manager は、Operations Manager Management Server にローカルインストールする必要があります。

HP Operations Manager i

HP Operations Manager i software 製品は複数のコンポーネントで構成され、各コンポーネントごとにライセンスが必要です。

HP Operations Manager i Event Management Foundation、HP Operations Manager i Health Perspective Views、HP Operations Manager i Topology Based Event Correlation、HP Monitoring Automation for Composite Applications は、1 つのサーバー (仮想マシンまたは物理サーバー) でインストールおよび使用するライセンスが供与されます。

次の場合には追加でライセンスが必要です。

- **管理対象ノード:** HP Operations Manager i で管理するノード、または HP Operations Manager i software にレポートする HP Operations Manager Management Server で管理するノードを追加するには、HP Operations OS Instance ライセンスが必要です。
- **モニターノード:** HP Operations ソフトウェア製品でモニターする多目的デバイスごとに、HP OM/OMi Target Connector ライセンスが追加で必要になります。インタラクティブ OS (インタラクティブとは、複数の同時ユーザーセッションをインタラクティブログインまたは OS 環境にロードされたアプリケーションでサポートすることを示します) には、Target Connector ライセンスまたは Operations OS Instance ライセンスが必要です。これには、他のイベント/パフォーマンス管理ソリューションで管理するシステムも含まれます。
 - 仮想化ハイパーバイザーは複数ユーザーのインタラクティブデバイスとみなされるので、Target Connector ライセンスまたは Operations OS Instance ライセンスが必要です。ハイパーバイザーホストと各仮想マシン (ゲスト) は、個別のデバイスとみなされます。
 - このターゲットデバイスに HP Operations OS Instance ライセンスが付与されている場合、Target Connector ライセンスは不要です。
 - ターゲットデバイスの情報が他の HP 監視ソフトウェア (HP SiteScope、HP Internet Services、HP Storage Essentials、HP Systems Insight Manager、NonStop 管理機能、Webjetadmin、Procurve 監視機能など) から取得されている場合、Target Connector ライセンスは不要です。

次に示すような、シングルユーザーで単一目的の非インタラクティブデバイスには、一般的に Target Connector ライセンスは必要ありません。

- ネットワークデバイス (ハブ、スイッチ、ルーター、モデムなど)
- 表示および出力デバイス (掲示板やプリンターなど)
- インテリジェントネットワークデバイス (負荷分散、ファイアウォール、コンテンツスイッチなど)
- サーバー機能のない専用のエンドユーザーデスクトップ
- ATM

なお、上記には、インタラクティブオペレーティングシステムが機能 (Linux システムで iptables を実行する場合など) を提供する場合やサーバー機能(プリントサーバーなど)を備えたデスクトップは含まれません。

- **HP Operations Bridge Management Pack** の場合、HP Operations Bridge Management Pack のインストールと使用には、追加でライセンスが必要です。HP Operations Bridge Management Pack の監視対象アプリケーションドメインの OS インスタンスごとにライセンスが 1 つ必要です。たとえば、Oracle アプリケーションドメインと Hadoop アプリケーションドメインが 1 つの OS インスタンス (物理または仮想) にある場合、合計で 2 つの OS インスタンスライセンスが必要になります。
- **HP OMi Management Pack:** HP OMi Management Pack のインストールと使用には、追加ライセンスが必要です。HP OMi Management Pack で監視するアプリケーションドメインの OS インスタンスごとにライセンスが 1 つ必要です。たとえば、Oracle アプリケーションドメインと Hadoop アプリケーションドメインが 1 つの OS インスタンス (物理または仮想) にある場合、合計で 2 つのライセンスが必要になります。HP OMi Management Pack は、Standard と Advanced の 2 つのエディションで提供されています。

HP Operations OS Instance Advanced

単一の OS インスタンスで使用できる HP Operations OS Instance 1 つと HP SiteScope システム監視用のライセンスが含まれます HP SiteScope 10.x またはそれ以前のバージョンを使用している場合は 15 ポイントのライセンスが提供されます。SiteScope の 15 ポイントはライセンスを購入了したシステムで使用する必要があり、次の監視タイプで使用可能です。CPU、ディスク容量、メモリー、ファイル、ディレクトリ、Microsoft

Windows イベントログ、Microsoft Windows パフォーマンスカウンター、Microsoft Windows サービス状態、Microsoft Windows リソース、サービス、Unix リソース、HP NonStop リソース、HP NonStop イベントログ、Ping、ポート、DHCP。

HP Operations OS Instance Performance

単一の OS インスタンスで HP Performance Agent を実行するライセンスを提供します。サーバー機能のない専用エンドユーザーデスクトップの単一 OS インスタンスで HP Performance Agent を使用するには、HP Operations OS Instance Performance Desktop ライセンスが必要です。

HP Operations OS Instance Real Time Add-on

単一の OS インスタンスで使用できる HP Operations OS Instance Real Time Add-on のライセンスが 1 つ含まれます HP Operations OS Instance Real Time Add-on には、それぞれ HP Operations OS Instance Advanced LTU または Tier LTU が必要であり、リアルタイムデータの表示には HP Performance Manager のライセンスバージョンが必要です。HP Operations OS Instance Real Time Add-on LTU は、ノードの環境内にある物理マシン間で移動できます。HP Operations OS Instance Real Time Add-on は、HP Operations OS Instance Performance のみでは購入できません。

HP Operations SPI Instance Advanced

HP Operations SPI Instance ライセンス 1 つと HP SiteScope ライセンス 15 ポイントが含まれます SiteScope ポイントの使用は、SPI Instance Advanced LTU を購入したアプリケーションインスタンスの監視に限定されます。ポイントは加算できます (たとえば、SPI Instance Advanced LTU を 2 つ購入した場合、1 つ目のアプリケーションインスタンスでポイントを使用せず、2 つ目のインスタンスで 30 ポイント使用することが可能です)。SiteScope ポイントは異なる SPI (SPI for Oracle DB、SPI for Sybase DB など) 間で移動できません。

HP Operations Manager i Management Pack

HP Operations Manager i (OMi) Management Pack は、Standard と Advanced のエディションで提供されています。HP OMi Management Pack Standard/Advanced OS Instance のライセンス 1 つと、HP SiteScope の 15 ポイントのライセンスが含まれます。SiteScope ポイントは、HP OMi Management Pack Standard/Advanced エディションで使用許諾されるアプリケーションの監視のみに使用できます。ポイントは加算できます (たとえば、HP OMi Management Pack Standard Edition を 2 つ購入した場合、1 つ目の OS インスタンスでポイントを使用せず、2 つ目のインスタンスで 30 ポイント使用することが可能です)。SiteScope ポイントは、エディションの異なる HP OMi Management Pack 間 (HP OMi Management Pack Standard と Advanced 間など) では移動できません。

HP Performance Manager

HP Performance Manager software 製品は、1 つのコンピューター (仮想マシンまたは物理サーバー) でインストールおよび使用するライセンスが提供されます。

HP Reporter

HP Reporter software 製品は、1 つのコンピューター (仮想マシンまたは物理サーバー) でインストールおよび使用するライセンスが提供されます。

HP Virtualization Performance Viewer

HP Virtualization Performance Viewer は、仮想化インフラストラクチャーを可視化し、パフォーマンスの問題とボトルネックの迅速なトラブルシューティングを可能にするリアルタイム診断ツールです。HP Virtualization Performance Viewer のライセンスは、監視対象 OS インスタンス (ハイパーバイザーと仮想マシンの両方を含む) の合計数をベースに許諾されます。HP Virtualization Performance Viewer は、Community Edition、Express Edition、Premium Edition があります。Express Edition では、Community Edition にはない拡張性と容量が提供されます。Premium Edition では、Express Edition にはない追加機能が提供されます。

HP Operations Manager Suiteの内容

スイート	内容
HP Operations Manager for Linux Basic Suite	<ul style="list-style-type: none">● HP Operations Manager for Linux Management Server LTU×1● HP Operations OS Instance Advanced LTU×20● HP Operations Smart Plug-in Oracle database Instance Advanced LTU×1● HP Operations Smart Plug-in SQL Server Instance Advanced LTU×1● HP Operations Smart Plug-in Active Directory Instance Advanced LTU×1● HP Operations Smart Plug-in Exchange Server Instance Advanced LTU×1

HP Operations
Manager for Windows
Basic Suite

- HP Operations Manager for Windows Management Server LTU×1
 - HP Operations OS Instance Advanced LTU×20
 - HP Operations Smart Plug-in Oracle database Instance Advanced LTU×1
 - HP Operations Smart Plug-in SQL Server Instance Advanced LTU×1
 - HP Operations Smart Plug-in Active Directory Instance Advanced LTU×1
 - HP Operations Smart Plug-in Exchange Server Instance Advanced LTU×1
-

hp.com/go/SWlicensing

ソフトウェアライセンスドキュメントの最新バージョン

© Copyright 2009-2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P. 本書に記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。HP の製品およびサービスに関する保証は、製品およびサービスに付属する保証書に明示された内容、またはお客様と HP との間で締結されたライセンス契約またはコンサルティングサービス契約の内容に限定されます。本書は、追加保証を提供するものではありません。本書に含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HP はいかなる責任も負いません。

Microsoft および Windows は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。
Oracle は Oracle Corporation およびその関連会社の登録商標です。

5066-4132、2014年2月作成、5066-4126(2013年12月)の後継

